

13年度 DTM 講座 - 第7回

1 音楽理論その2

今回は、前回の知識をふまえて、より実践的な作曲法を学んでいきます。

2 よく使用されるコード進行

印象的なコード進行は、様々な曲に使われます。

2.1 カノン進行

| I | V | VIIm | IIIIm | IV | I | IV | V |
| C | G | Am | Em | F | C | F | G |

パッヘルベルのカノンから生まれたコード進行です。安定したきれいな響きの進行で、さまざまな曲に使用されています。

2.2 王道進行

| IVM7 | V7 | IIIIm7 | VIIm |
| FM7 | G7 | Em7 | Am |

J-POP やアニメソングによく用いられるコード進行です。

2.3 小室進行

| VI | IV | V | I |
| A | F | G | C |

小室哲哉が多用していたコード進行です。

2.4 その他

- | Isus4 | |
sus4 で少し寄り道させてから終止することで、終止感がより強まります。
- | IIm | V | I | (ツーファイブ)
4度上昇と5度下降は最も安定した進行であり強進行と呼ばれます。ツーファイブはこれを使ったもので、安定した解決感が得られます。
- | Am | AmM7 | Am7 | Am6 | (クリシェ)
コードの中で半音や全音の進行を作る進行です。転回させて
| Am | E/G# | G | D/F# |
と、一番低い音を半音ずつ進ませるとよりきれいになります。

3 パートごとの組み立て方

3.1 全体

- **4小節、8小節を意識する**
4小節、8小節という長さは、常に意識する必要があります。少なくとも8小節（32拍）ごとに展開させましょう。そして、これら以外の長さで曲を構成すると、リズムを取りづらくなります。意外感を出すには有効ですが、扱いが難しいので注意しましょう。
- **溜める**
「溜め」は曲にメリハリをつけるために重要です。単純に無音にしたり、シンバルや破裂音でアクセントをつけます。展開する場所で4拍目を空ける、8小節の後に1小節挟む、などの方法があります。

3.2 メロディー

ボーカル、シンセなど、その曲の中心となるパートです。

- **モチーフの繰り返し**
メロディーは、モチーフと呼ばれる短いパーツの繰り返しです。単純に繰り返すと飽きられてしまうので、微妙に組み替えながら繰り返します。
- **盛り上げるところは上行、盛り下げるところは下行**
基本的に、音程を上げれば盛り上がり、下げれば盛り下がります。ダンスミュージックでは、原始的なピッチの上げ下げが多用されます。
- **跳躍**
半音、全音進行はなめらかで心地よい響きですが、盛り上がりに欠けます。2度以上飛ぶ進

行を用いると、盛り上がりを表現できます。ただし、使いすぎるとその効果は薄れてしまいます。

- **アウフタクト**

いわゆる弱起と呼ばれるもので、本来始まるべき小節の前の小節の途中から始めることです。

- **オブリガート**

メロディーを支えるためのパートのことです。単純に3度上げた旋律が基本ですが、メロディーによってはうまくいかない場合があります。

3.3 コード

シンセ、ギター、ストリングスなど

- **独創的なコードを生み出すのは不可能**

もし響きのいいコード進行を見つけたとしたら、それは世界のどこかで少なくとも1度は使われたことのあるコード進行です。独創的なコード進行にこだわらず、他の箇所に力をいれましょう。

3.4 ベース

- **コードのルートを鳴らす**

ベースはコードを決定する重要なパートなので、あまり派手に動かさずルートを鳴らすことが多いです。しかし、単純に同じ間隔で刻み続けるとつまらないので、交互に1オクターブ移動させたり、後半ですこしリズムを崩したりします。

4 オートメーション

シンセサイザーやエフェクターのパラメーターを時間で変化させたい場合、エンベロープや LFO よりも柔軟な**オートメーション**というものがあります。

FL Studio 付属のプラグインであれば、変化させたいパラメーター上で右クリック→ **Create automation clip** を選択すると、プレイリストにオートメーションクリップが作成されます。カーブの始点終点や中央の丸印をドラッグすれば、長さや曲がり具合を調整できます。右クリックで途中に点を追加することもできます。



FL Studio 付属以外のプラグインは、直接右クリックしてもオートメーションクリップを作成できません。プラグインウィンドウの左上三角→ **Browse parameters** を選択すると、ブラウザにパラメーターの一覧が表示されます。その状態で、プラグインのパラメーターをクリックすると、ブラウザの該当するパラメーターが強調表示されます。そのパラメーターを右クリック→ **Create automation clip** を選択すれば、オートメーションクリップが作成できます。